

愛知県支部総会

平成26年度愛知県支部総会
は、平成26年4月26日(土)
午後5時より名古屋駅前名
鉄グランドホテル18Fの欧風
料理アイリスルームにて、参
加者8名で開催されました。
総会では、今後の支部運営
について活発な議論がされま
した。

①校友会参加者を増やすため
学友会との親睦を深める。
②卒業生名簿を利用して新卒
業生に参加してもらうよう
工夫する。(昨年の忘年会
には新卒業生が3名参加)
③10年後も引き続き安定した
支部運営を目指すには、現
在40歳代中心で支部運営し
ていますが、早い折30歳
代の人にバトンタッチして、
サポートする側へ現在の役
員がまると活性化すると
の意見が出されました。
これらの意見を真摯に受け
とめ支部運営に活かしてい
きたいと思っています。
また、今年度は、ブロック



最後に、10月12日の再会を
約束して解散しました。
(文責 支部長 藤田 茂)

兵庫県支部総会

平成26年4月5日(土)加
古川市内のレストラン「ボム
コット」に於いて、10名の
出席で開催しました。



①校友会名簿の整理と会員連
絡方法を検討する。
②三村洋一氏(本部副会長)
は兵庫県支部を支える近畿
ブロック顧問として尽力し
ていただく。
③兵庫県支部校友会情報機関
紙を発行する。
④第43回本部総会(三村前田
)が出席する。
⑤近畿ブロック総会(11月1
日)奈良県の開催に協力す
る。
⑥兵庫県支部旗を製作する。
(本部での一括制作を打診する)

島根県支部総会

平成26年2月22日(土)
「夢路」松江市11時30分より
出席者6名
審議事項
1 平成25年度決算報告
岩崎幸夫 会計担当幹事
①次年度年会費を千五百円に
減額
②支部総会出席者への補助も
検討する。
③ブロック総会出席者に交通
費補助
2 平成25年度事務報告
坂本育穂支部長
①平成24年度島根県総会
平成25年2月24日(日)
「夢路」出席6名
②広島県総会 4月29日
坂本出席
③第42回全国定期総会
5月25日 坂本出席
④第33回中国ブロック総会
○主催 島根県
○出席者33名
○8月22日総会
「ホテル白鳥」
○8月23日観光「大根島」
参加者19名
⑤この場で選任された事
○次年度中国ブロック長
坂本育穂

○平成25年度役員選挙委員
佐伯和夫 山口県支部長
○平成26年度中国ブロック
総会
山口県主催と決定。詳細
は通教校友会報83号で既報
につき省略する。
⑥坂本育穂 近畿ブロック総
会出席
10月5日九州BL長崎市
11月17日四国BL徳島市
⑦計報
森山 勝(49法) 26 3 28
森山孝一(44経) 26 2 2
⑧5年ぶりに本県より卒業生
誕生するも、3月に東京へ
Uターンとの事で残念。
⑨はがき回答。本年38%年毎
に回答率低下の傾向。
3 島根県役員改選
顧問 河村照・栗原雄蔵
支部長 坂本育穂
副支部長 山下嘉三
幹事(会計担当) 岩崎幸夫・
周藤昇・河野義男・村上
謙武・酒井實三・河津和彦
4 本部役員
副幹事長 山下常任幹事
坂本幹事 宮崎 岩崎
5 その他
①秋の叙勲
山下嘉三 県校友会副支部
長「瑞宝小綬章」
②最大の痛恨事は、先に上げ
たように森山孝一副支部長
のご逝去。県総会、中国ブ
ロック総会等何時も森山さ
んの笑顔があり野太い声が
聞かれたのに、今年の県総
会ではもう見ることも聞く
ことも叶わぬ。山下、宮崎、
坂本の3人が葬儀に参列し、
万感の思いを込めて葬送。
また、森山勝校友にも不断
のご指導ご後援を頂いた。
弔電を以って深甚の哀悼の
意を捧げた事をご報告申し
上げる。
6 記念写真・懇親会
(文責 支部長 坂本育穂)

山口県支部総会

平成25年12月7日(土)
山口市「防長苑」にて(受付
13時半) 14時より開催。
出席:来賓2名、支部8名
司会:伊藤副支部長が務め
総会次第により進行した。
一、開会 佐伯支部長挨拶
二、来賓挨拶(本部関係報告
本部役員村田義和さん
三、出席者自己紹介
四、議事
①平成24・25年度事業報告
支部総会、定期総会(東京)
及び中国ブロック総会、島
根県。校友会報配布報告
②平成25年度会計報告
③平成26年度事業計画(案)
支部総会、定期総会(東京)
及び中国ブロック総会(山
口県)の開催予定。校友会
報配布計画等
④支部役員について
五、その他
支部総会を師走・寒空の中
実施した。
午後2時から会議・議事が
進行し意見交換などが行わ
れ、事業報告・計画、会計等
が承認された。特に来年度は
中国ブロック総会開催とし

て出席者の協力等協議した。
今回は昭和60年卒業の石松
さんが初参加、また久しぶり
に平成10年卒業の上永さんも
出席、加えて吉村さんのご家
族様(柴田さん)も出席され
歓迎した。更なる支部会員の
広がりを願う有意義な支部総
会となった。
総会後、同会場で吉村さん
(本部役員)の誕生会を兼ね
た夕食会が行われ賑やかな楽
しい時間を過ごすことが出来
た。次回来年度(12月第1土
曜日)の再会を約し散会した。
(文責 支部長 佐伯和夫)



高知県支部の現況
2009年に桂浜で、四国ブロッ
ク総会が開かれ、05年に会長
が変わり、その後高知県の活
動が停滞した。
その事を知っているのは、
本部と高知県以外の四国ブ
ロックの役員で、高知県支部
の会員が知ったのは、四国ブ
ロック会長から、日大通教校
友会報が届けられた12年の事
である。10年の四国ブロック
総会の議案に「高知県支部が
解散状況にあり...」本部会
報第85号の記事に、「その後
は4年ごとに(最近3年ごと)
に四国ブロック総会の当
番」とここ8年間大変ご迷
惑をかけたことを知る。再開
したとは言え、活動の中心
役員は、03年当時の役員であ
り、復活するには、新しく役
員に選出された、11名の肩に
掛っている。2009年に高知県
で開く予定の、四国ブロック
総会までに、体制を強化しな
ければならない。
(高知県支部 和田 明)

高知県支部総会

四国ブロック会議に参加して
私は、1909年の高知県支部の
設立総会で幹事長に決まった
が15年間、県外のブロック会
には、一度も参加した事が無
かった。
徳島での、ブロック会に初
めて参加した。2009年に予定さ
れている高知でのブロック会
開催の参考にするためである。
当番県は、お土産を準備し
会議後は観光案内をして、
大変である。

参加した私は、会議後徳島
県の西三子山(にしみねやま)
に登山の下山に向かったが、
「岳人の森」の先は林道崩壊
で引き返し、神山温泉に向か
うが、この道も通行止めで結
局、遠回りして、大歩危・小
歩危の紅葉を眺めながら帰路
についていた。
14年には、香川県で開かれ
る。参加者は決まっているが、
私も参加するようになれば、
香川のうどんを食し、讃岐富
士に登りと、楽しみをもって
参加したい。
(高知県支部 和田 明)

鹿児島県支部総会

平成25年11月23日、鹿児島
市内のホテルにおいて鹿児島
県支部総会を13名の参加のも
と開催をいたしました。今年
の総会は、鹿児島県支部が再
興してから15周年目の節目の
年であったこともあり、記念
支部総会と位置づけ、諸先輩
方のご指導を仰ぎながら、古
市幹事長と準備を進めて参り
ました。現在の組織維持に至
るまでには多くの先輩方のご
労があったものと理解してお
ります。

今年、例年の総会に加え
まして、長年会費納入者及び
役員経験者等をはじめ、支部
への多大なるご支援をいただ
いた方々へ表彰状・感謝状の
準備をさせていただきました。
総勢42名の授与者に対しまし
て、当日は12名の方々に表彰
状・感謝状を授与させていただきました。
これからの組織の在り方に
ついて、三位一体の連携は、
不可欠であるとの思いから、
今後更なる交流を推進してい
たいと考えています。
感謝申し上げます。
私自身も精進をさせていた
だき、日本大学通信教育部校
友会及び鹿児島県支部の発展
に寄与すべく、微力ではあり
ますが、この身を精一杯使わ
せていただき、大役を務めて
参ります。
今後ともよろしくお願ひ申
し上げます。
(文責 支部長 松枝正浩)



大分県支部総会

平成26年2月15日(土)大
分市コンパルホール会議室に
て、平成25年度支部総会を開
催しました。出席者4名で榎
田副会長の挨拶のあと議事に
入りました。



①平成25年度活動報告
②平成25年度会計報告
③平成26年度活動(案)
議事終了後、昨年度からの
懸案でありました会の活性化
について、支部会報の定期的
な発行をしたらよいのではと
いう意見が上がりました。
学友との交流という面では
試験の時にドリンクを配布し
たことが大変好評でした。
総会終了後、学友会と合同
で新年会を行いました。会員
相互の親睦のみならず、校友
の方々と親睦をはかること
ができました。
(文責 中屋敷裕一)

宮崎県支部総会

平成25年度支部総会を平成
26年1月25日(土) 16時30分
より宮崎観光ホテルにおい
て、校友4名の出席を得て開
催した。当日は、桜師会総会
と重なり、出席者が少なく
なったのが残念であった。
総会の司会進行は久米田支
部長が担当した。まず、物故
者に対して黙祷をささげ、支
部長の挨拶、出席者の照会后、
議事に入った。

①平成24年度事業報告・決算
報告及び監査報告
②平成25年度事業計画及び予
算案について
それぞれ審議し、全て異議
なく承認された。最後に、そ
他の報告事項として、今秋
本県で開催される九州ブロッ
ク総会について、説明があった。
開催予定日は、前回同様に



宮崎神武大祭の11月1日(土)
と決定した。会場等について
は今後役員会等を検討してい
く予定である。
今回は、オール日大校友会
宮崎県支部総会、懇親会と同
期開催となり、そのまま続け
て出席することとなった。
(文責 幹事長 大野安則)